

## 中学2年生 男子

「命の授業」ではいろいろなことを学びました。特に被害者の親が書いた手記の朗読を聞いてとてもかわいそうだなと思いました。そして聞いていてとてもつらかったです。被害者にもなりたくないし、加害者のように心がくさっている人には絶対なりたくないと思いました。

あと、デジタルかみしばいで出てきたクールダウンは、モヤモヤしているときやイライラしているときに活用しようと思いました。深く深呼吸したり、水を飲むだけでモヤモヤやイライラが無くなって、心が落ち着いた状態になるんだったら、僕はモヤモヤしていたり、イライラすることが多いので僕には、すごくクールダウンが活用できるなと思いました。

これからも命を大切にして、日々生きていきたいです。このような授業を開いてくださって本当にありがとうございました。

## 中学1年生 男子

今日の授業では命の大切さにあらためて感じました。今までニュースでだれかが殺された話などをテレビで見たけど今回は被害者のお母さんがどう思っているのかなどを聞いて家族や友達が亡くなるとここまで悲しいんだなとわかりました。

今までたくさんの人に「死ね」って言いそうになったけど本当に言わなくてよかったなと思いました。

13年間生きてきて事件に巻き込まれたり、あったりしたことはなかったけどこれからもぜったいにあいたくないなと思いました。

これからも命を大切にしていきたいです。

## 中学1年生 男子

今日の後半ぐらいに「クールダウン」という言葉がありました。確かに僕も最近、父親や母親に反抗することがあります。親が僕に何かをたのんでいるのに僕はそれを無視したりします。でも親が僕に何かをたのんだり、僕がそれを無視したりするのは、生きているからだと改めて実感しました。犯罪被害や交通事故にあって死んでしまうと、会話ができないし、現を見ることもできないし、せつかく産んでくれたこの命が全てむだになります。息子が19歳の時犯罪にあい、亡くしてしまったおまつさんの話を聞くと、なんだかつらくなってきました。さっきもこの作文に書いたとおり、死んでしまふとなにもできなくなります。でも加害者の方は死んでいないのもう一度人生をやり直すことができます。こういう事を思い浮かべると確かに苛立ってきます。僕もこんな思いにならないように、交通事故や犯罪にあわないように心がけたいと思いました。